

京都

Kyoto
Prefectural
Newsletter

きょうと府民だより

2026年
[令和8年]

1
月号



点字版、文字拡大版、音声版を
ご希望の方はご連絡ください。

本紙の内容をWeb
でも公開しています。



令和7年の府政
ダイジェスト

クローズアップ京都府
府警あんぜん広場

暮らしガイド
KYOTO Information

新春

スペシャルトーク

京都から 未来を拓く

Open the Future from Kyoto

—— 文化力 × 産業創造 ——

文化庁長官
都倉 俊一氏

京都府知事
西脇 隆俊

京都商工会議所会頭
堀場 厚氏

題字: 京都府知事 西脇 隆俊
写真: 宝山公園展望台から望む夜久野高原の雲海(福知山市)

令和8年 年頭のごあいさつ

京都府知事 西脇 隆俊

京都府議会議長 荒巻 隆三

格調の高い、誇りある 京都府議会の更なる前進

京都府議会議長 荒巻隆三



皆さまいかがお過ごしでしょうか。春の訪れが待ち遠しい季節となりました。

現在、わが国においては、少子・高齢化という構造的課題、人手不足の問題、長引く物価高騰、エネルギー価格の高騰などの影響により、家計や企業活動は厳しい状況が続いております。今こそ、府民の暮らしや生活環境、文化を守っていくことが大事であります。

こうした多くの課題に直面する中においては、京都府内の各選挙区から選出された府議会議員一人ひとりが、府民の皆さまの要望をしっかりと聞き、それぞれの地域が抱える課題を的確に把握するとともに、地域の持つ魅力や多様な可能性を見出し、それを京都府の更なる発展へとつなげていくことが求められております。われわれ京都府議会は、府民の皆さまの代表として、また三元代表制の一翼を担う立場として、府民の皆さまに寄り添い、不断の努力をもって審議を尽くすとともに、決して立ち止まることなく、地域が抱えるさまざまな課題解決と京都府の更なる発展に向けて、その役割をしっかりと果たしてまいります。

今年の干支は「丙午」でございます。十干の3番目に位置する「丙」は「火」の要素を持つことから太陽や明るさを表し、十二支の7番目に位置する「午」は馬を象徴しています。馬は古来より人々の生活を支え、遠くまで駆け抜ける存在であり、挑戦と飛躍の象徴とされていることから、午年は停滞を打破し、未来へ向かって力強く進む年とされています。本年も、われわれ京都府議会は一丸となつて、厳しい社会情勢に立ち向かい、府民の皆さまの豊かな暮らし、活力に満ちた京都府の実現に向け、邁進してまいります。

結びに、令和8年の私たちの故郷である京都府の更なる発展と、府民の皆さまのご多幸、ご健勝を心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

未来に向けて輝き続ける 京都づくりに挑戦

京都府知事 西脇隆俊



あけましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、「大阪・関西万博」の開催を通じて、多くの方に京都の伝統から革新までさまざまな魅力に触れていただきました。また同時に、文化庁の京都移転から3年目を迎え、国と協力して新しい文化政策を京都から創り上げ、世界に向けて発信できたことにより、改めて、京都の文化力の奥深さを再認識する機会となりました。

「美しい花を咲かせ続けるには、停滞することなく、変化し続けなければならぬ」。これは、室町時代に能を大成した世阿弥が「風姿花伝」に残した後人への心得です。当時の大衆芸能であった猿楽を磨き上げ、日本が世界に誇れる芸術である能へと昇華させていった世阿弥は、常に変化を恐れず進化していく努力の大切さを花に例えて説きました。千年の京都の歴史と文化も、そのときどきの先人たちが絶え間なく変化を繰り返して育てあげてきたかけがえのない財産であり、国内外から多くの方が訪れる京都の魅力の源泉です。そして、時代の変化を柔軟に受け容れ、常に技術の進歩を人々の幸せにしながら結び付ける文化と心根が、今も昔も京都でイノベーションを生み出し続ける原動力となっています。

本年は、こうした先人たちの「贈りもの」を活かして、人と人との絆や京都府と府民の皆さまとの信頼関係を大切にしながら取り組んできた、京都府総合計画の最終年度を迎えます。全ての営みの土台となる安心を確かなものとし、府民の皆さまが未来を担う子どもたちをあたたかく育みながら、将来に向かって夢を抱いていける「あたたかい京都づくり」を実感いただけるよう、取り組んでまいります。

私たちが生きる現代は、人口減少・少子高齢化に加え、気候変動やAIによる技術革新など、大きな変革期にあります。先行きを見通せない今こそ、京都の魅力を支える府民の皆さまや京都を訪れる多彩な人材と共に、先人から引き継いだ京都の魅力の源泉を磨き上げてまいります。そして、今年の干支「午」が象徴する、飛躍し、力強く前進する馬の如く、直面する課題を一つずつ乗り越えながら、前へと絶えず成長を続ける、輝き続ける京都を実現してまいりたいと考えております。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和7年の府政ダイジェスト

この一年間の主な京都府の取り組みを、月ごとに振り返ります。

EXPOマークは
大阪・関西万博関連

1月

京都市内の府税事務所を再編統合(1日)

2月

鷺峰山トンネルの供用を開始(24日) ①

3月

「きょうとプレコン」高校生教育プログラムが完成(24日) ②

4月

EXPO
大阪・関西万博が開幕。関西パビリオン京都ゾーンで京都の魅力の世界に発信(13日)

EXPO

「けいはんな万博2025」が開幕(13日) ③

EXPO

京都の万博情報発信拠点として「EkiSpot KYOTO」を開設(17日) ④

EXPO

脱炭素テクノロジースタートアップ拠点ZETBASE KYOTOが始動(21日)

5月

EXPO
ドナルド・マクドナルド・ハウス京都(京都ハウス)開設資金寄附募集目標額達成の共同記者発表を実施(23日)

EXPO

「淀川舟運フェスティバル」を開催(10日、11日) ⑤

EXPO

「京都食の博覧会」を開催(14日、19日) ⑥

EXPO

白鳥トンネルの供用を開始(24日) ⑦

EXPO

府立植物園にて「LIGHT CYCLES KYOTO」をオンライン開催(24日) ⑧

EXPO

「京都府介護・福祉職場業務改善支援センター」を開設(30日)

6月

EXPO
淀川リバーサイドサイクリングの完成を記念し「京都 to 万博チャレンシリイド」を開催(1日) ⑨

EXPO

「京都府農林水産業人材確保・育成ネットワーク」キックオフイベントを開催(3日)

EXPO

京都府開府記念日記念式典開府157年記念を開催(19日)

7月

「きょうと妊娠から子育てSNS相談「きょうと妊娠SOS」を開始(1日)

EXPO

国内最大規模の国際スタートアップ・カンファレンス「iVVS 2025」を開催(2日、4日) ⑧

EXPO

参議院議員通常選挙(20日)

8月

京の高校生探究パートナーシップ事業「京都探究クエスト」を開催(2日ほか) ⑨

EXPO

京都府農業渾水緊急対策会議を開催(4日)

EXPO

京都府子ども議会を開催(6日)

EXPO

「第77回関西茶業振興大会」京都府大会を開催(6日ほか)

EXPO

総合防災訓練を実施(31日)

9月

「まもっぴ」と「NAVITIME」アプリが連携(5日)

EXPO

府の友好提携州省との周年事業を実施(13日ほか) ⑪

EXPO

「KYOTO地球環境の殿堂」国際会議・未来会議を開催(20日) ⑫

EXPO

「北野大茶会」きょうとまるごとお茶の博覧会「ランドフィナーレ」を開催(11日、13日) ⑭

EXPO

「京都アート月間」を実施(1日) 天皇皇后両陛下が京都府へ行幸啓(4日、6日) ⑬

EXPO

「京都版ミニ・ミニコンベンション梅小路」を実施(25日)

EXPO

「Music Fusion in Kyoto」音楽祭「オリジナルオーケストラコンサート」を開催(22日、23日)

EXPO

京都府ゆかりの坂口志文氏、北川進氏がノーベル賞を受賞(10日)

EXPO

「恭仁宮跡」が府内4件目の特別史跡に指定(19日)

京都から未来を拓く

新春 スペシャルトーク

Open the Future from Kyoto

— 文化力 × 産業創造 —

京都商工会議所会頭
(公財)関西文化学術研究都市推進機構理事長
(株)堀場製作所代表取締役会長兼グループCEO
堀場厚氏

京都府知事
西脇隆俊

文化庁長官
都倉俊一氏



今回は、文化庁長官 都倉俊一氏と、京都商工会議所会頭であり

(株)堀場製作所代表取締役会長兼グループCEOの堀場厚氏を迎え、京都に息づく文化の力と産業創造の可能性について語り合いました。

大阪・関西万博を振り返って

西脇 お二方と共に京都の未来を語るに当たって、まずは来し方を振り返りたいと思います。昨年は何といつても「大阪・関西万博」に沸いた1年でしたね。

都倉 盛り上がりでしたね。私も今回の

大阪・関西万博の関西パビリオン内に展示した京都ゾーンは、「一座建立」のコンセプトのもと京都の多彩な魅力を発信。多目的エリアと合わせて会期中、約53万人の来場者が訪れた



京都ゾーンでの展示の一例。▶オープニングとして、生け花の展示や呈茶体験を通して「一座建立」を体感いただいた

万博には7、8回行きましたが、70年万博の勢いとは違った貫禄を感じました。関西パビリオンの京都ゾーン「ICHIEEZA KYOTO（一座きょうと）」も素晴らしい。もっとスペースが広くても良かったくらいです。

西脇 京瓦（きやうがわ）スタイルで統一したゾーンを設け、「文化」「食」「産業」「環境」「いのち」「観光」の6つの分野をほぼ毎週入れ替えながら、展示だけでなく実演や体験イベントを実施しました。自治体や大学、伝統産業からスタートアップまで、1000を超える企業・団体が出展し、オール京都で魅力を発信できたことは大きな成果です。

堀場 京都商工会議所が支援するスタートアップ企業5社も出展し、社会課題解決のための製品やサービスを展示しました。官民が連携してこの一大イベントを成功させたことは、関西全体の一体感を醸成する上でも、非常に良かったと思います。

西脇 この万博は京都のポテンシャルを広く世界へ発信する好機でもあったんです。府では、行政や経済界、関係団体の長、



▲北野天満宮でのプレ・オープニングイベント(令和6年11月)を皮切りに、府内各地でお茶のさまざまな魅力を発信した「きょうとまるごとお茶の博覧会」

有識者などで構成される「大阪 関西万博きょうと推進委員会」を設置し、万博開催前から府内すべての市町村でアクションプランを展開しました。中でも、フラッグシップ・アクションとして開催した「きょうとまるごとお茶の博覧会」や「けいはんな万博2025」では、お二方にもご尽力いただきましたね。

都倉 「きょうとまるごとお茶の博覧会」ではプレ・オープニングに参加させていただき、会場となった北野天満宮は、かつて豊臣秀吉が身分を問わず茶碗一つで誰でも参加できる茶会「北野大茶湯」を開いた場所。茶の湯の精神である「おもてなしの心」が日本文化を支えてきたことを思うと、感慨深いものがありましたね。

西脇 ええ。その後も府内各地でお茶にまつわる多様な文化に触れるイベントを展開し、ブランドフィナーレでは再び北野の地で438年ぶりの大茶会を催しました。一服のお茶による文化の広がりを、多くの

方々に感じていただけた機会になったのではないかと思います。

堀場 「けいはんな万博2025」では、遠隔操作ロボットのパレードや、新技術を体験できるスタートアップフェス、通常非公開の研究施設のツアーなどを開催しました。また、「けいはんな万博in夢洲」と題して、万博会場でもワークショップや体験展示などを実施し、京都企業の力を世界へアピールできたのではないかと思います。

西脇 各会場とも大変好評でしたね。「けいはんな学研都市」は、万博終了後にその成果の受け皿となる「ポスト万博シティ」にも位置付けられていて期待も大きいですから。

堀場 そうなんです。大学や研究機関などが集まる知の集積地として、万博のレガシーを継承し、答えのない社会課題に答えを見いだす。そんな文化をこの地に根付かせたいと思っています。

▲次ページへつづく



▲「ロボット・アバター・ICT」「ウェルビーイング」「スタートアップ」「サイエンス&アート」のフェスティバルを中心に多彩なイベントを開催した「けいはんな万博2025」

文化庁の京都移転で 見えてきたもの

西脇 明治維新後、初めての中央省庁移転となった文化庁の京都移転から、早いもので間もなく3年がたちます。千年の都・京都で新たな文化政策をつくり上げることは、日本全体の地方創生推進につながる。さらに、京都から世界へ文化を発信することが国際的に日本の存在感を高めることにもなると考えています。

都倉 今回の移転では、私を含め7割ほどの職員が京都に移住したのですが、みんな

異口同音に言うのが「京都の生活の匂いを感じながら暮らし、京都という現場から文化行政をするの、霞ヶ関の机上でのことでは全く違う」ということです。これは非常に大きな意義だと思っていますね。

堀場 企業として海外展開をする際にも、現場主義は非常に重要です。日本の文化の原点ともいえる京都に文化庁が移転されたことは自然な流れだったのではないかな。

都倉 ええ。移転に当たっては、政官財、そして茶道や華道をはじめ、京都の文化を守り継がれている各分野の方からも熱いエールを頂きました。同年に「食文化推進

本部」と「文化観光推進本部」を新設しましたが、特に食文化の進展は目覚ましかったですね。

西脇 そうですね。府としても、昨年開催した「京都食の博覧会」などを通じて、和菓子や出汁^{だし}、松花堂弁当など、京都の伝統的な食文化の魅力を世界へ発信してきました。移転を契機として、文化の定義が広がったようにも思います。

“攻めの文化”と “発見される文化”

西脇 移転後の新たな取り組みの中で特にインパクトが大きかったものの一つが、昨年初めて開催した国内最大規模の国際音楽賞「MUSIC AWARDS JAPAN 2025」の授賞式です。都倉長官には、旗振り役として日本の音楽文化のPRにご尽力いただきました。

都倉 「世界とつながり、音楽の未来を灯す」というコンセプトのもと、ソーシヤルネットワークを使って全世界へ同時配信しました。国内の大きな反響が世界へ広がり、再生数も増加したことで、記念すべき第1回目として大成功といって良いと思います。

西脇 そうですね。音楽だけでなく、アニメやゲーム、映画など、京都発のコンテンツ産業

昔から連綿と都を支えてきた地域文化の重層性^{かさねがた}なんです。それを「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」という地域ブランドとして展開していますが、私自身も訪れるたびに新たな発見があり、興味が尽きません。

堀場 都倉長官の言葉を借りると、京都は「発見される文化」が府内各地に点在しています。このバランスの良さ、総合力の高さも、京都の大きな魅力なんではないかな。

京都の文化に息づく 革新へのトリガー

西脇 千年を超える文化の蓄積が今も生活に根付いているこそが、京都の強みですが、実は昔のままの形で残っているものは多くはなく、革新を繰り返したからこそ伝統として続いてきた。そして近年は、

国内最大規模の国際音楽賞として新設された「MUSIC AWARDS JAPAN」の授賞式を令和7年5月ロームシアター京都で開催



©CEIPA MUSIC AWARDS JAPAN 2025



▲ 京都移転から3年目となった文化庁（画面右）は、府庁（画面左に見えるのが日本館の一部）に隣接して建つ

▲ 国内最大級のスタートアップ・カンファレンス「IVS」を3年連続で京都に誘致。昨年の来場者は約1.3万人と過去最多に

西脇 その仕組みづくりの一つとして、国内最大規模のスタートアップ・カンファレンス「IVS」を京都に誘致しました。これは起業家や研究者などが集まってイノベーションやビジネスチャンスを創出する場で、2023年から3年続けて京都で開催しています。昨年は、世界的な業務効率化ツール「Notion」のCEOであるIvan氏とトークセッションをしたのですが、彼は京都に住んだことがあるそうです、その時に木工や陶芸職人の仕事ぶりに感銘を受けたことが、自身の突破口になったと語っていました。

都倉 伝統工芸にはすべてのビジネスに通じるヒントがたくさんあるんですね。

西脇 そうなんです。職人さんから学んだ、常に使う人の気持ちを考える精神が、その後

の成功につながった。だから京都は恩人だ」と話してくれて、私もうれしくなりました。

都倉 作詞家の故・阿久悠さんともよく話していたのは、高度経済成長期以降の日本の歴史を振り返ると、落とし物^{モノ}がたくさんあるということです。経済大国になった今、日本人は何を失ってきたのかを改めて考える必要があるのではないかと。しかし、京都は違います。これだけインバウンドが増え、観光産業が盛んになる中でも、生活の基盤となる文化を決して失っていませんから。

西脇 急須でお茶を淹^いれたり、打ち水や門掃きをしたり、といった習慣が今も京都では自然に続いているのがその典型ですね。

都倉 そう。有形無形の伝統文化だけでなく、人間関係や生活そのものの中に、日本の心が根付いている。私自身、京都で暮らしたこの3年間で、自分が何を忘れてきたかに気付くことができたように思います。

堀場 私も仕事で全国へ行きますが、京都へ帰ってくると時計がゆっくり動きだすような感覚を抱くんです。一方で、日本では未だ明治維新が終わっていないとも感じています。世界に誇るべき文化が多数あるにもかかわらず、とにかく舶来品が上等^いという感覚から脱しきれしていない。そこから脱却し、本来の日本の力を取り戻すトリガーになるのが京都の文化だと思います。

「メイドイン京都」に誇りを

西脇 京都には43の大学・短期大学が集積し、約17万人の学生が府内で学んでいます。そして、先ほど堀場会頭にお話しいただいた「けいはんな学研都市」には、大学などを含めて160の研究施設と約12万人の研究者を擁しており、脳科学やICT（情報通信技術）をはじめ多様な分野で世界をけん引するような研究が行われている。こうした環境も、京都の強みの一つといえます。

堀場 昔から、京都は産業とアカデミアの距離が近いんですね。世界と競争できる力を付けるためには、この強みである関係性をより親密にしていくなきゃいけない。だからこそ

京都の優れた種^{シズメ}を活かし

未来の「ほんまもん」を育てていく

産学連携を推進し、京都経済の発展に不可欠な若者たちの育成に取り組んでいます。

都倉 ものづくりの中心が若い世代へ移りはじめ、新たなアイデアが生まれているのは大変素晴らしいことですね。京都で連綿と受け継がれた叡智^{えいち}と技の遺伝子を継承しつつ、クリエイティビティを発揮していくこと。ここに京都の産業がさらに発展していく可能性があると思います。

西脇 千年の都が育んできた文化は、京都の未来をつくる土壌でもあります。その土壌があつたからこそ、伝統の職人技と最先端の技術が共存・進化してきた。京都の伝統産業を背景に育った世界企業の多くが、今も京都に本社を置いているのは、世界に京都のブランドが通用するからなんですね。



千年の叡智^{えいち}と技の遺伝子を継承しつつ 創造性を発揮できるのが京都

堀場 おっしゃるように、京都では伝統を継承しながら、心を込めて良いものを作る意識が非常に高いんです。そして、

「真^ま似^おしい」はカッコ悪いという風土があつて、オリジナリティを大事にする。だからこそ世界で認められる製品を生み出すことができるんですね。最近、ビジネスの現場でよく聞けるのは「メイドインジャパン」と言うと値切られるけれど、メイドイン京都^{メイドインキョウト}と言うと値切られない」と（笑）。

都倉 それは面白い。京都というブランド自体が付加価値なんですね。

西脇 そうしたブランド価値も、根底に京都の文化があつてこそ。京都の価値を輝かせ続けていくためにも、私たちは文化を磨き続けていかねばなりません。

京都の未来に向けて

西脇 お二方のお話を伺い、産業や教育、生活など、京都に息づくあらゆる文化^{カルチャー}の魅力と可能性を再認識することができました。本日の結びに、府民の皆さまへのメッセージをお聞かせいただけますか。

都倉 次々に新たな技術や産業が生まれてくる時代だからこそ、時代に流されない千年の都・京都の文化の重みや、府民の皆さんのメンタリティがより高い価値を放ち続けます。ソーシャルネットワークの普及によつて京都の魅力がどんどん発見され、インバウンドも増えています。これからも変わらぬ懐の深さで受け入れつつ、この豊かな生活文化を守っていただきたいと思います。



文化庁長官
都倉 俊一氏

外交官の父のもと東京都に生まれる。4歳からバイオリンを始め、ドイツで基本的な音楽教育を受ける。大学在学中に作曲家としてデビュー。ピンクレディーなど多数の歌手の曲を手掛け、数多^{おほく}の音楽賞に輝いた。1,100曲を超えるヒット曲を世に出す一方、海外でも映画やミュージカルなど幅広い分野で活躍。2021年、文化庁長官に就任。

Q. 座右の銘は？ A. 「我以外皆我師也」
Q. 子どもの頃の夢は？ A. 野球選手
Q. 府内のお気に入りスポットは？ A. 京都御所
Q. 好きな食べ物は？ A. カツ丼
Q. ストレス解消にはコレ！ A. 愛犬（プリンセスちゃん）と遊ぶこと



京都商工会議所会頭
（公財）関西文化学術研究都市推進機構
理事長
（株）堀場製作所代表取締役会長
兼グループCEO
堀場 厚氏

ベンチャー企業の先駆け・堀場製作所創業者堀場雅夫の長男として京都市に生まれる。幼少期は工場兼自宅で社員らと家族のように過ごし、大学卒業後、米国のオルソン・ホリバ社に入社。1992年に（株）堀場製作所代表取締役社長に就任し、同社の町工場的な良さを残しながら世界的な開発型企業に成長させた。2025年、京都商工会議所会頭に就任。

Q. 座右の銘は？ A. 「open & fair」
Q. 子どもの頃の夢は？ A. 市電の運転手
Q. 府内のお気に入りスポットは？
A. 天橋立
Q. 好きな食べ物は？
A. チキングラタン
Q. ストレス解消にはコレ！ A. ヨットクルージング



京都府知事
西脇 隆俊

雑穀卸業・土産物店を営む両親のもと下京区で生まれ育つ。中学・高校時代は野球部に所属し、サードとピッチャーを務めた。1979年、建設省（現・国土交通省）に入省。2016年より復興庁事務次官。18年、第51代の京都府知事に就任し、現在2期目。子育て環境日本一を掲げ、全ての人が暮らしやすい京都の実現を目指す。

Q. 座右の銘は？ A. 「雲外蒼天」
Q. 子どもの頃の夢は？ A. 野球選手（中学・高校時代は野球部でした）
Q. 府内のお気に入りスポットは？ A. 貴船
Q. 好きな食べ物は？ A. 蕎麦
Q. ストレス解消にはコレ！ A. ジョギング（フルマラソンは4時間前後で走ります）



文化の力を基盤とした産業創造で 京都は進化し続ける



自分が作った雑誌を
喜んでもらえて
うれしかったです

お仕事は
楽しいですか？

▼高校生による手話
体験ブースも



トークを終えて…

「京都版ミニ・ムンヘン」の取り組みが、高校生や大学生にとっても学びになっていることを改めて感じました。子どもの自主性や自立性を育むとともに、子どもと若者が触れ合う機会を増やすことで「子育ては楽しい」というポジティブなイメージを広げていく取り組みを、これからも大切に進めてまいります。



▲イベントで
使える通貨
「プラ」

参加者の声

- みんなをまとめる役割になりたくて市長に立候補。意見を出し合って協力しながらまちづくりを進めることができた。
- 今回のイベントを通じて無邪気で好奇心旺盛な子どもたちと関わって、自分も子育てしたいと思うようになった。
- ワークショップなどの準備期間では、子どもたちの積極的に取り組む姿から学ぶことも多く、私たち大学生にとっても良い経験になった。
- 準備から当日まで子どもたちにとって良い経験になった。高校生、大学生になったときには、サポートする側になってくれたらうれしい。



現場訪問

子育てや地域づくりをテーマに
各地で「行き活きトーク」

西脇知事が府内の皆さんと語り合い、頂いたご意見を府政に活かす「行き活きトーク」。

10月25日には、子どもだけで運営する小さな仮設のまちづくりイベント「京都版ミニ・ムンヘン in 梅小路」の会場を訪問。子ども市長や高校生・大学生のサポーター、児童館の方々に、理想のまちづくりや子育てが楽しい地域社会についてお話を伺いました。



11月2日には、与謝野町にあるイノベーションハブ「ATARIYA」を訪れ、ツール作りを体験した後、地元企業や金融機関の方々と、丹後地域の現状と今後の展望について意見交換しました。

参加者の声

- 空き家を利活用した飲食店の誘致など、不動産の付加価値向上に取り組んでいる。「目的地となる場所づくり」をキーワードに地域で連携し、観光客に加えて移住者も増やしたい。
- 子ども向けの木工教室などを通じて、ものづくりの魅力を発信している。丹後の技を世界にPRするとともに、この地域で働きたいと思う人を増やしたい。
- 地域に新たな雇用を生み出すため、自動車学校で外国人向けの講習やドローン免許取得講座など、多様なコースを開設している。今後、国内外から人を呼び込み、地域経済を活性化したい。
- 企業や人をつなぐマッチングイベントを開催し、地域支援に取り組んでいる。社会性と経済性が両立する「良い会社」が増えれば、地域課題の解決にもつながると思う。



▲ ツールのやすりがけ
などを体験

▶ 老舗料亭をリノベーションした丹後地域の交流拠点



トークを終えて…

ものづくりの魅力を世界に発信するとともに、子どもたちが地域と関わる機会を増やすことが、活性化につながることを実感しました。空き家の利活用や企業同士の連携推進など、丹後が異文化交流やオープンイノベーションの拠点となるよう、必要なサポートを続けてまいります。



表彰

「京都府あけぼの賞」表彰式を開催

昨年11月22日「第37回KYOのあけぼのフェスティバル2025」において、各分野で先駆的に活躍する女性に贈る「京都府あけぼの賞」の表彰式を行いました。個人では、総合地球環境学研究所副所長の浅利美鈴さん、バイオリンストの石上真由子さん、デフバレーボール選手の梅本綾也華さん・梅本沙也華さん、俳優の吉岡里帆さん、グループでは絵本サークル「きいろいばけつ」の皆さんが受賞されました。



▲左から「きいろいばけつ」のお二方、西脇知事、荒巻府議会議長、浅利美鈴さん

▶ 気象予報士・防災士の蓬萊大介氏による講演



当日来場が叶わなかった受賞者の皆さん



▲ 吉岡里帆さん



▲ 梅本沙也華さん



▲ 梅本綾也華さん



▲ 石上真由子さん

当日は、気象予報士・防災士の蓬萊大介氏による講演「災害時における自助・共助の大切さ」や、防災ワークショップも催され、男女共同参画の視点で「備え」を考える一日となりました。



◀ 防災に関するさまざまなワークショップも開催

問 男女共同参画課 TEL 075-414-4291 FAX 075-414-4293

ぜひ「友だち」追加でご登録を！

京都府LINE公式アカウント

ポイント

1 欲しい情報だけ受け取れます
メニューの「受信設定」から欲しい情報を選択できます。

- | | |
|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 暮らし | <input checked="" type="checkbox"/> 雇用 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 防災 | <input checked="" type="checkbox"/> イベント |
| <input checked="" type="checkbox"/> 子育て | <input checked="" type="checkbox"/> 観光 など |

※会見や災害関連情報など重要なものについては、全登録者に配信する場合があります

ポイント

2 最新の防災情報をキャッチ!
お住まいの地域の最新の防災情報を受け取れます。

こちらから
ご登録
くださいまし~



A 防災

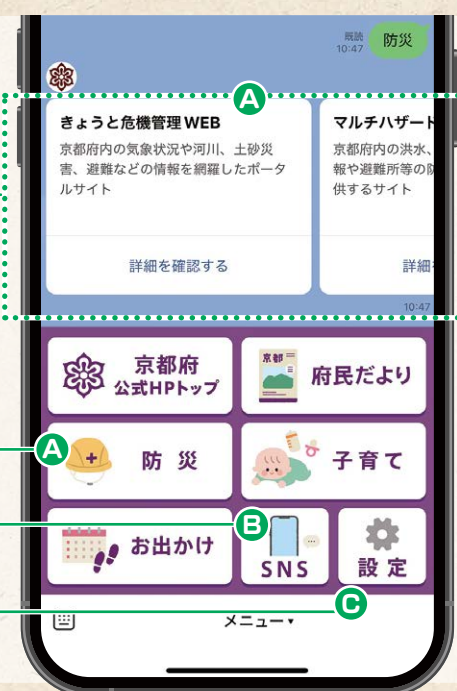
タップするとLINEのトーク画面に防災関連情報へのリンク先が表示されます

B SNS

京都府公式SNS一覧のリンク先へ移動します

C 設定

ここから、
●お住まいの地域（市町村）
●欲しい情報（左記ポイント①）などの設定ができ、希望する情報だけを受け取ることができます



問 広報課 TEL 075-414-4074 FAX 075-414-4075

令和8年1月

府警 第210号 あんぜん広場

京都府警察
スローガン

千年を守る 未来を創る



府警公式
ホームページ



府警公式
Facebook



府警公式
Instagram



府警公式
YouTube

府民の皆さまに、 謹んで新年のご挨拶を申し上げます

旧年中は、警察業務の各般にわたり、
ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

京都府警察では、
本年、総力を挙げて
取り組むべき業務方針として

「京都平安策2026」

を策定しました。

特殊詐欺などの悪質な犯罪の抑止

および徹底検挙をはじめ、交通事故防止対策など、
府民の安全・安心を脅かす

さまざまな重要課題に敢然と立ち向かい、

府民の皆さまに「安全・安心なまち京都」を

より一層実感いただけるよう、府警は一丸となって、

各種取り組みを誠実に進めてまいります。

本年も引き続き、警察に対するご支援を賜りますよう、
お願い申し上げます。

この一年の皆さまのご健勝とご多幸を
心からお祈り申し上げます。

京都府警察本部長
吉越 清人



京都平安策2026

基本姿勢

力強く頼りがいのある警察

推進重点

- 1 子供、女性、高齢者等の安全確保と
犯罪被害者支援の推進
- 2 犯罪から府民を守るための取組の
推進
- 3 安全で快適な交通社会の実現
- 4 サイバー空間における脅威への対策
の推進
- 5 重要凶悪事件と組織犯罪の徹底検挙
- 6 緊急事態等への的確な対処
- 7 社会情勢の変化に対応するための
組織づくり

府警 INFORMATION

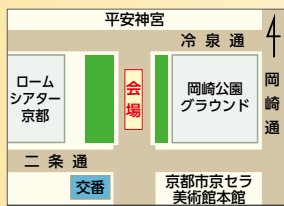
令和8年 京都府警察年頭視閲式

1月17日(土)

10時～11時30分

所 岡崎公園(平安神宮前)

内 第一部 分列行進
第二部 アトラクション
第三部 車両展示



※交通規制にご協力ください。



第71回 警察美術展

南会場

1月14日(水)～18日(日)10時～17時

所 京都市美術館 別館2階

北会場

2月6日(金)～9日(月)10時30分～17時

所 バザールタウン綾部 アスパ館2階

地域の安全・安心情報をタイムリーに入手!

防犯・犯罪情報メールの
登録をお願いします

anzen@mail.bousai.pref.kyoto.lg.jp

に空メールを送信し、返信メールのURLにアクセスして登録
してください。空メールは二次元コードからも送信できます。



福祉のお仕事相談会

福祉施設の概要や仕事内容の質問、希望の働き方の相談などについて、事業所の方と話ができるイベントです。22法人が出展予定。



📅 1月16日(金)14時～16時
 所 ハートピア京都(中央区)
 問 京都府福祉人材・研修センター
 TEL 075-252-6297
 FAX 075-252-6312



ここまるふくし合同就職説明会

府の「きょうと福祉人材育成認証制度」で認証された18法人が出展。人材育成や働きやすさに配慮した職場の話や直接聞けます。職場見学の相談もできます。



📅 1月17日(土)受付は13時10分～15時、開催は13時30分～16時
 所 京都テルサ(南区) 定 60人
 受 TEL・Web(～1月16日)
 問 京都ジョブパーク
 福祉人材コーナー
 TEL 075-682-8915
 FAX 075-682-4189



京都ジョブ博

①長田野工業団地・アネックス京都三和立地企業合同面接会



長田野工業団地・アネックス京都三和に立地する企業17社が出展する対面・オンラインのハイブリッド形式による合同企業面接会です。

📅 1月23日(金)14時～16時
 所 福知山市企業交流プラザ、オンライン
 受 オンライン面談(同日開催)のみWeb(～1月16日)

②海の京都 みやづ就職フェア2026



宮津市内に事業所のある企業約20社が出展する合同企業説明会です。

📅 1月24日(土)13時～15時
 所 みやづ歴史の館、オンライン
 受 オンライン面談(1月26日開催)のみWeb(～1月19日)

①②▶ 問 北京都ジョブパーク
 TEL 0773-22-3815 FAX 0773-22-3816

府立医科大学附属病院 看護師採用試験

令和9年4月採用の看護師採用試験を行います。

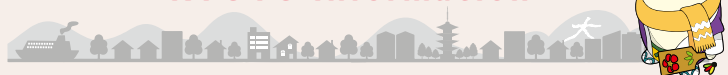


📅 4月12日(日)、18日(土)、19日(日) 所 同大学
 定 100人程度
 対 看護師免許を有する方または取得見込みの方
 受 申込書を郵送(～3月12日必着)
 問 同大学 総務課
 〒 602-8566 上京区
 河原町通広小路上ル
 梶井町465
 TEL 075-251-5211
 FAX 075-211-7093



暮らしガイド

KYOTO Information



- 府庁への郵便物は「〒602-8570 京都府〇課(室)」で届きます。
- 休業日については各施設へお問い合わせください。

1月1日(木祝)～2月28日(土)は「はたちの献血」キャンペーン

少子高齢化などにより献血できる方が減少しています。新成人の皆さんも、この機会に献血へのご協力をお願いします。

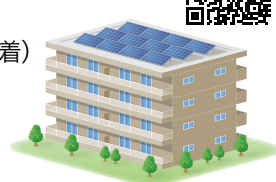
お知らせ

「京都府太陽光発電設備等導入促進事業補助金」の受け付けは1月30日まで

ソーラーカーポートやマンションへ太陽光発電設備などを設置する際に、補助金を申請することができます。



📅 ～1月30日(金) 対 府内の事業者
 受 申込書を持参・郵送(～1月30日必着)
 問 脱炭素社会推進課
 TEL 075-414-4298
 FAX 075-414-4705



募集

府営住宅入居者募集

府営住宅2月募集は郵送または電子申請で受け付けます。



京都、乙訓・南丹地域

受 Web・郵送(1月30日～2月9日必着)
 問 府指定管理者(株)東急コミュニティー 京都府営住宅管理センター
 〒 600-8108 下京区五条通新町西入ル西鋸屋町18トミタビル7階
 TEL 075-354-1090 FAX 075-354-1092

山城、中丹・丹後地域

受 Web・郵送(1月30日～2月9日必着)
 問 府住宅供給公社 〒 602-8054 上京区出水通油小路東入ル
 丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
 TEL 075-432-2018 FAX 075-432-2049

試験・就職支援

※対象年齢など詳細はWebをご確認ください

府立農業大学校 令和8年度 学生募集(一般入試/後期)

小論文、学科、面接試験を実施します。

📅 2月13日(金)9時20分～15時 料 入学考査料2,200円
 受 願書などを同校へ持参・郵送(1月19日～30日消印有効)
 問 所 同校
 〒 623-0221 綾部市位田町
 桧前30
 TEL 0773-48-0321
 FAX 0773-48-0322



ZET-summit 2026

脱炭素テクノロジー関係者が集う国際カンファレンス。講演・対談、スタートアップによるピッチなどを通じて、産学公の新たな交流と共創の場を提供します。

予約制 先着順 無料

2月2日(月)、3日(火)9時30分～18時30分 所 永守重信市民会館(向日市)、オンライン
定 会場475人 受 Web(～2月1日)
間 同イベント運営事務局
TEL 080-2487-1961 受 zet-summit@screen-cre.co.jp 前回の様子

※駐車場には限りがありますので、公共交通機関などでのご来場にご協力をお願いします



北方領土返還要求 第44回京都府民大会

北方領土の日(2月7日)に合わせて返還に向けた機運を醸成するため、フリージャーナリスト 石川一洋氏による講演や作文コンクール表彰式などを開催します。 **無料**

2月11日(水・祝)13時～15時30分 所 京都ガーデンパレス(上京区)
定 150人 間 北方領土返還要求京都府民会議(広報課内)
TEL 075-414-4071 受 075-414-4075



「脱炭素をもっと身近に、楽しく学ぶ」 中学生向け体験セミナー

QuizKnockを運営するbatonとEarth hacksがつくった教材を基に、クイズやゲームで楽しみながら脱炭素を学べる特別授業をお届けします。 **予約制 先着順 無料**

2月11日(水・祝)午前・午後各1回※詳細はWeb参照 所 京都パルスプラザ(伏見区) 定 各50人 対 中学生 受 Web(～1月28日)
間 脱炭素社会推進課 TEL 075-414-4708 受 075-414-4705



きょうと食の安心・安全フォーラム

(株)鼓月、(有)三和鶏園、奥村農林園による食の安心・安全に関する取り組みの紹介と、参加者との意見交換。食品のプレゼント企画あり。 **予約制 先着順 無料**

①会場参加

所 京都学・歴史館(左京区) 定 50人
受 TEL・FAX・Web・メール(1月5日～2月6日)



②オンライン参加 定 100人 受 Web(～2月6日)

①②▶ 2月13日(金)13時30分～15時30分 間 府民総合案内・相談センター TEL 075-411-5000 受 075-411-5001
受 411-5000@pref.kyoto.lg.jp



イベント

森の京都プチマルシェ 2026

京都丹波の恵みをぎゅっと詰め込んだスイーツや特産品が勢ぞろい! 毎年大盛況のご当地マルシェで、京都丹波のグルメを楽しみませんか?



1月30日(金)、31日(土)11時～19時
所 京都駅前地下街ポルタ(下京区)
間 南丹広域振興局 企画・連携推進課
TEL 0771-24-8430 受 0771-24-4683



京都文化博物館 アイヌの美—彩りと輝き—

独自の文化を持つアイヌ民族の装飾性豊かな衣服や装身具、ゴザ、儀礼用の太刀・矢筒などを紹介します。現代作家の作品も併せて展示。



1月31日(土)～3月19日(休)
10時～19時30分(入場は19時まで)
料 一般500円ほか
間 所 同館(中京区)
TEL 075-222-0888 受 チカップ美恵子
FAX 075-222-0889 《フレベナ
／虹の歌》
個人蔵



拉致問題を考える国民の集い in 京都

北朝鮮に拉致された横田めぐみさんの弟 横田哲也氏による講演などを通じて、拉致問題を共に考えます。



予約制 先着順 無料

1月31日(土)14時～15時45分 所 京都学・歴史館(左京区)
定 300人 受 FAX・メール・Web・郵送(～1月16日消印有効)
手 あり 間 総務調整課 TEL 075-414-4033 受 075-414-4048
受 somucho@pref.kyoto.lg.jp



けいはんな記念公園

節分 ～豆のふるまいと折り紙あそび～

節分の時期に合わせて、先着100人に豆のふるまいを行うほか、節分飾りが作れる折り紙あそびを行います。 **無料**



2月1日(日)13時～15時 間 所 同園(精華町)
TEL 0774-93-1200 受 0774-93-2688



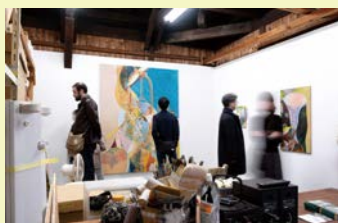
PICK UP

OPEN ARTISTS' STUDIO 2026

京都市内近郊にあるシェアスタジオ計6カ所を一般開放し、アーティストの制作現場を公開します。各スタジオを回るバスツアーも開催。

予約制 先着順 無料

2月21日(土)、22日(日)10時～18時
所 京都市内近郊のシェアスタジオ
定 各回30人(バスツアーのみ先着順)
受 Web(～1月29日)
間 文化芸術課
TEL 075-414-4222
受 bungei
受 @pref.kyoto.lg.jp



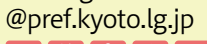
Kyoto Art for Tomorrow 2026

—京都府新鋭選抜展— 京都文化博物館

京都を拠点とする新進の若手作家40名の新作を展示発表します。昨年度、最優秀賞を受賞した小宮太郎氏の特別展示を、別館ホール(10時～19時30分)で同時開催。



1月10日(土)～25日(日)
10時～18時(入場は17時30分まで)
※金のみ～19時30分(入場は19時まで)
所 同館(中京区)
料 一般500円ほか
間 文化芸術課
TEL 075-414-4222
受 bungei
受 @pref.kyoto.lg.jp



【特別展示】
小宮太郎
「半透明なポートレート
—幽霊の足(を描く)、
嘘の花(を見つめる)」




前号を読んで 自分の今までの考えや行動をしっかりと見つめ直し、他人の人権を尊重することの大事さを改めて深々と思いました。 亀岡市 Nさん

丹波自然運動公園 クロスカントリー大会

起伏に富んだ公園内のコースを走ります。1.5km(小学生以上)、3km(中学生以上)、ウォーキング(どなたでも)の3つのカテゴリーがあります。 **予約制 先着順**

2月21日(土)10時～13時 料 1.5km・3km 700円、ウォーキング200円
受 TEL・メールはがき(～1月31日必着) 問 所 同園
〒622-0232 京丹波町曾根崩下代110-7
TEL 0771-82-1045 FAX 0771-82-0480
✉ kouen@kyoto-tanbapark.or.jp





  



ひとり親家庭を励ます知事と新入学児童等のつどい

ひとり親家庭の新入学児童を知事が直接お祝いします。 **予約制 先着順 無料**

3月1日(日)10時30分～14時
所 ハートピア京都(中京区) 定 50組120人
対 新入学児童等のいる母子家庭・父子家庭(京都市を除く府内在住) 受 Web・郵送(～1月30日消印有効)
問 ①(母子)府母子寡婦福祉連合会 TEL 075-223-1360 FAX 075-950-1503
②(父子)府民生児童委員協議会 TEL 075-256-7083 FAX 075-256-7084
①②▶ 〒604-0874 中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375



府立医科大学大学院 がんプロフェッショナル養成プラン
令和7年度 府民公開講座

がんに関する最新の知識・情報が得られる講座。今回は、がん免疫療法の仕組みや副作用をテーマに講演を行います。 **先着順 無料**

2月14日(土)13時30分～15時30分
所 同大学附属図書館 図書館ホール(上京区) 定 200人
問 同大学 教育支援課 TEL 075-251-5227
✉ ganpro@koto.kpu-m.ac.jp



脳卒中・心臓病等総合支援センター 府民公開講座

「脳卒中」と「心臓病」をテーマに、京都大学医学部附属病院および府立医科大学附属病院の医師やコーディネーターによるシンポジウムなどをオンライン開催。

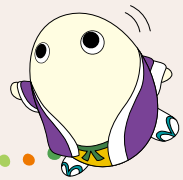
① **オンライン参加** **予約制 先着順 無料**
受 Web(～2月10日) 問 府立医科大学附属病院 循環器病総合支援センター TEL 075-251-5824

② **会場参加(映像視聴のみ)**
所 京都府医師会館(中京区) 定 50人程度
受 TEL・FAX・メール(～2月10日) 問 府民総合案内・相談センター TEL 075-411-5000 FAX 075-411-5001 ✉ 411-5000@pref.kyoto.lg.jp

①②▶ 2月14日(土)14時～16時



その他イベントなどの
情報はこちら▶



府公式
Web

地域情報サイト
KYOTO SIDE



府ホーム
ページ





1月のプレゼント

京都肉

赤身のモモ肉
しゃぶしゃぶ用 (520g)

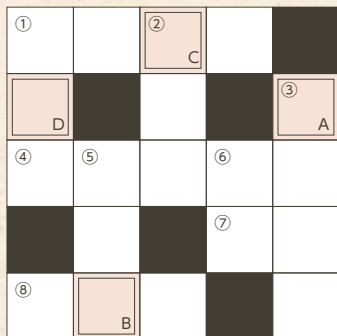
正解者の中から抽選で

15人

きめ細やかな脂が誘う上質な舌ざわりは、まるでシルクのように繊細ななめらかさ。時代を超えて多くの食通たちをうならせてきた京都の至宝を、ぜひご賞味ください。

賞品に
野菜などは
含まれません

クロスワードクイズを解き、
答えを完成させてください



【ヨコのカギ】

- ① カルタ遊びで間違った札を取ること。
④ 京都・嵯峨野にある草庵。
名前の由来は周囲の柿が一夜にして
すべて落ちたことによるといわれる。
⑦ 悪夢を食べるとされる想像上の霊獣。
⑧ 黒大豆、小豆、マツタケ、栗などの
特産品で知られる〇〇〇丹波町。

【タテのカギ】

- ① 大豆から豆腐を作るときに出る副産物。
② 春の野に生える、筆に似た植物。
「〇〇〇んぼう」。
③ コンビニ、スマホなど、
言葉を短く縮めた言い方のこと。
⑤ 害虫などを退治します。
⑥ 隣の〇〇は青く見えます。

応募方法

● はがき・メール 下記の7項目を記入し、ご応募ください

- ① クロスワードの答え ② 郵便番号 ③ 住所 ④ 氏名 ⑤ 年齢
⑥ 電話番号 ⑦ 今月号をきっかけに行動した・しようと思っていること

〒602-8570 府広報課「クイズ」係 ※宛先住所は不要です

✉ koho@pref.kyoto.lg.jp

● 応募フォーム 府のHPからアクセスしてください



← 携帯・スマホからの応募はこちらから

締め切り 1月15日(木)消印有効

※記入漏れ・判読不明などがある場合は無効となりますのでご注意ください

※個人情報は賞品の発送のみに使用します
(府から住所などを問い合わせることはありません)

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます

※頂いたコメントを匿名で掲載させていただく場合があります

※先月号の答えは「映画」。11月号の応募総数は4,629通でした

答え

この秋、日本最大級の緑のイベント

「全国都市  フェア」が京都丹波で開催

「府民だより」の配布についてのお問い合わせはこちらまで

※紙面上、シルバー人材センターをSCと表記しています

舞鶴市: (公社) 舞鶴市SC ☎0773-64-3233

福知山市: (公社) 福知山市SC ☎0773-23-7677

綾部市: (公社) 綾部市SC ☎0773-42-9030

亀岡市: (公社) 亀岡市SC ☎0771-24-7423

京都市: (株) 日本情報サービス ☎075-644-9573

向日市: (公社) 向日市SC ☎075-932-3987

長岡京市: (株) ワイズソリューション ☎075-325-5647

大山崎町: (公社) 大山崎町SC ☎075-956-7561

宇治市: (株) ワイズソリューション ☎075-325-5647

久御山町: (公社) 久御山町SC ☎075-633-5500

八幡市: (公社) 八幡市SC ☎075-983-0822

城陽市: (公社) 城陽市SC ☎0774-52-9486

宇治田原町: 宇治田原町SC ☎0774-88-4333

京田辺市: (公社) 京田辺市SC ☎0774-64-8822

精華町: (公社) 精華町SC ☎0774-98-0510

木津川市: (公社) 木津川市SC ☎0774-72-6690

その他: (株) 京都新聞折込サービスセンター ☎075-257-3100

京都府の人口 2,506,852人 (男:1,195,744人 女:1,311,108人) 世帯数 1,232,062世帯 (令和7年11月1日現在)

【発行】 京都府広報課 ☎075-414-4074 ☎075-414-4075 ✉ koho@pref.kyoto.lg.jp